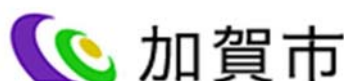
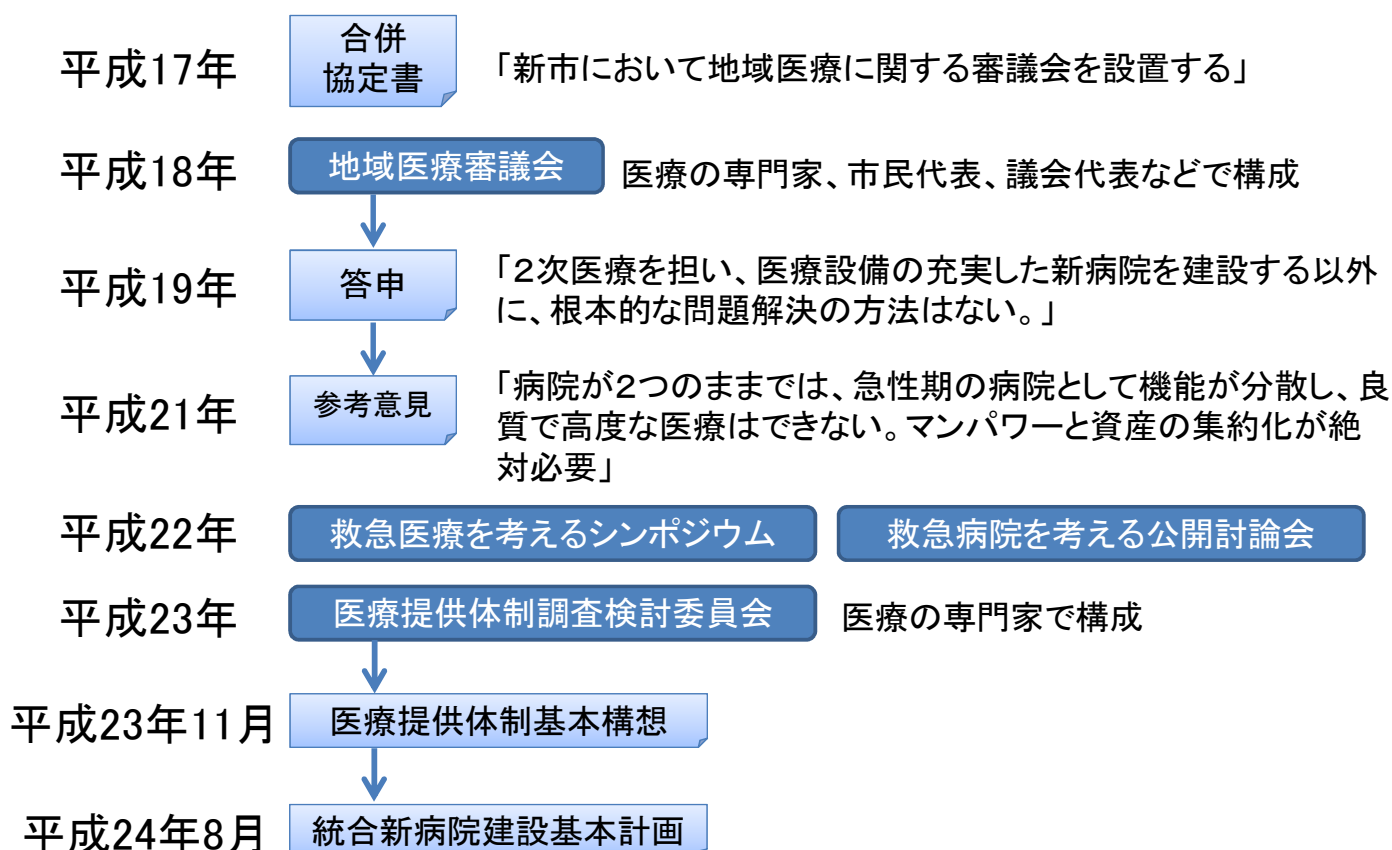


加賀市統合新病院建設基本計画 説明資料



統合新病院建設基本計画まで



統合新病院建設基本計画とは

平成23年11月

医療提供体制基本構想

統合新病院の建設を中心とした安心、安全な医療提供体制を構築するための具体的方針



平成24年 8月

統合新病院建設基本計画

統合新病院の診療機能や規模など建設に関する具体的方針

医療提供体制推進委員会

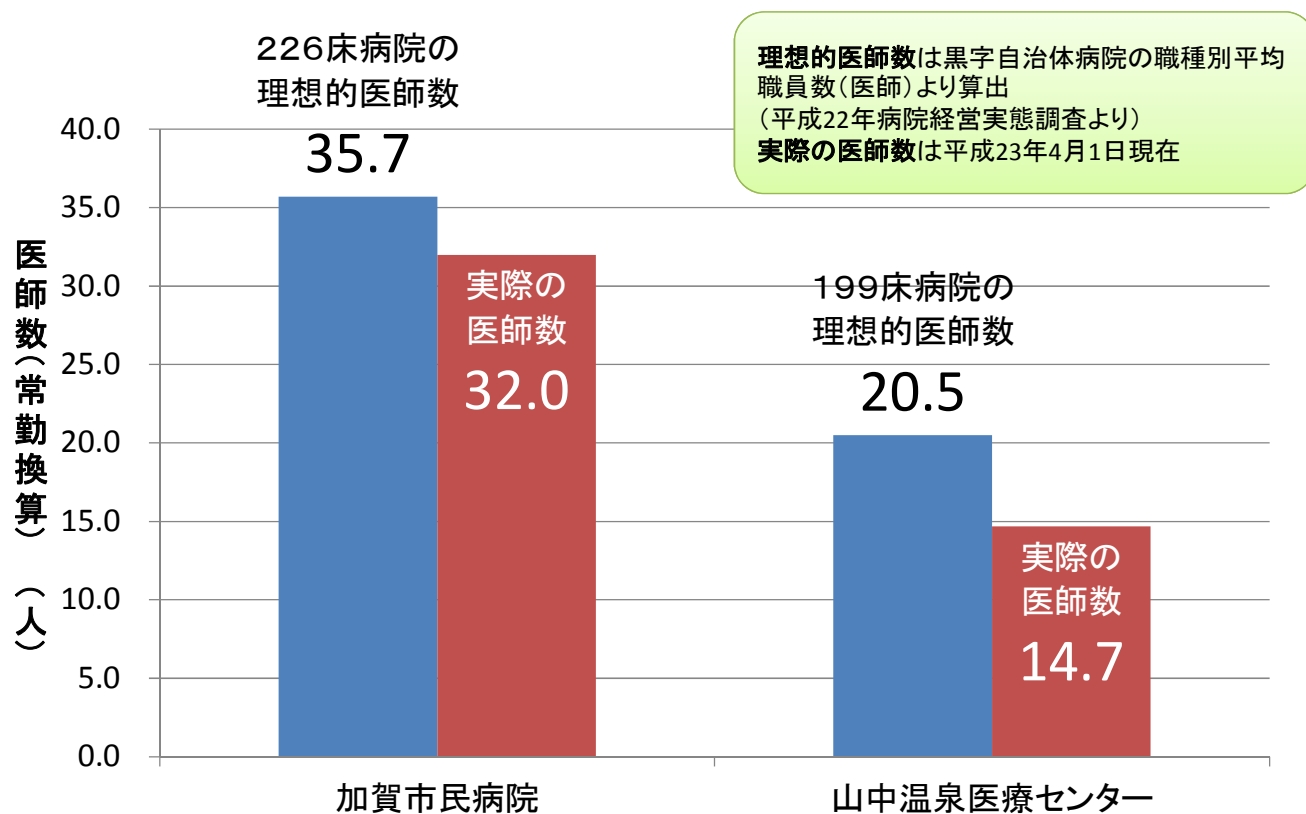
統合新病院建設部会

<委員>

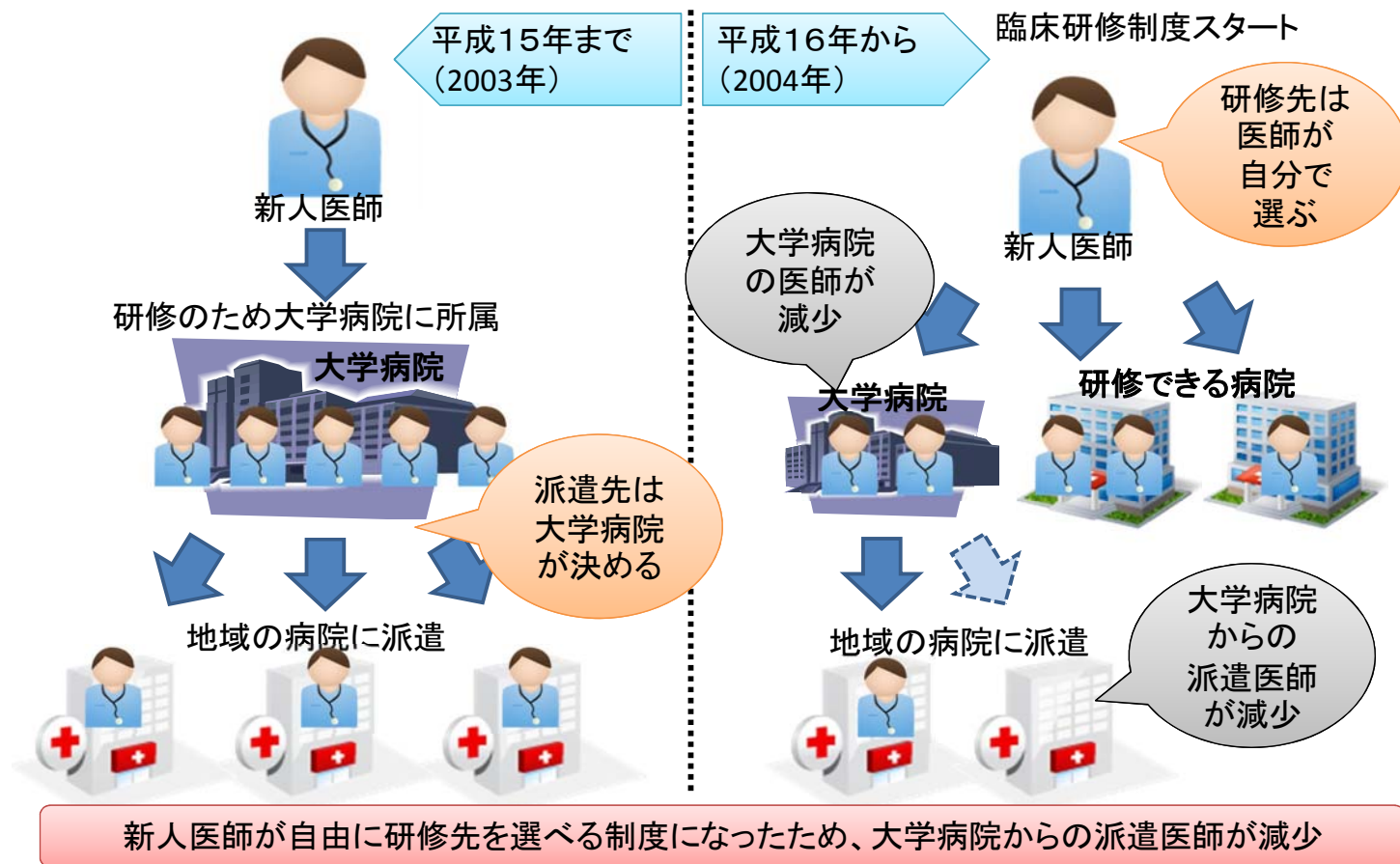
	氏 名	所 属	職 名
委員長	川渕 孝一	東京医科歯科大学大学院	教 授
副委員長	長澤 泰	工学院大学	副学長
	稲坂 暢	加賀市医師会	顧 問
	北村 聖	東京大学医学教育国際協力研究センター	教 授
	小橋 一功	加賀市民病院	副院長
	嶋崎 正晃	山中温泉医療センター	管理者
	毛呂 正俊	MORO設計監理室	代 表

統合新病院が必要な理由は？

医師は不足

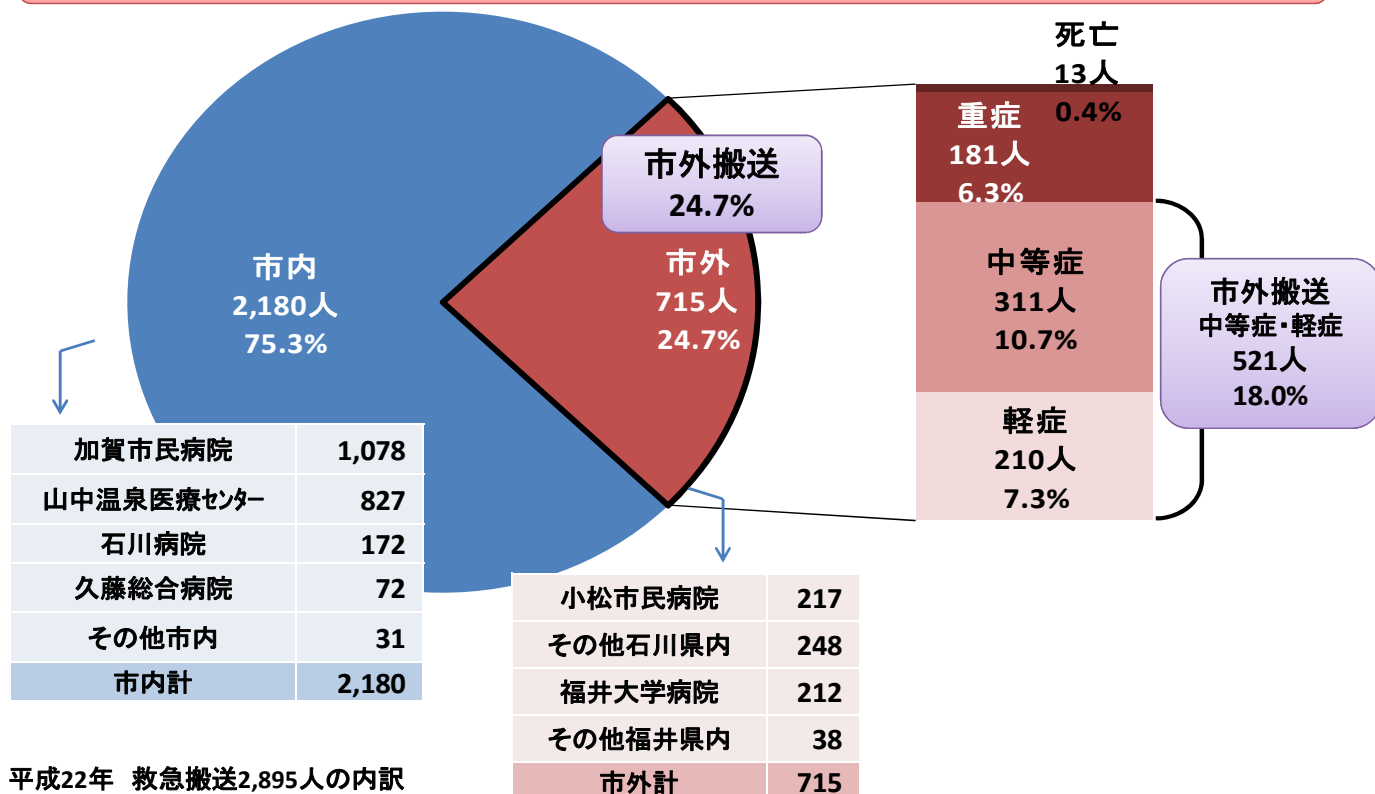


なぜ医師不足になったの？



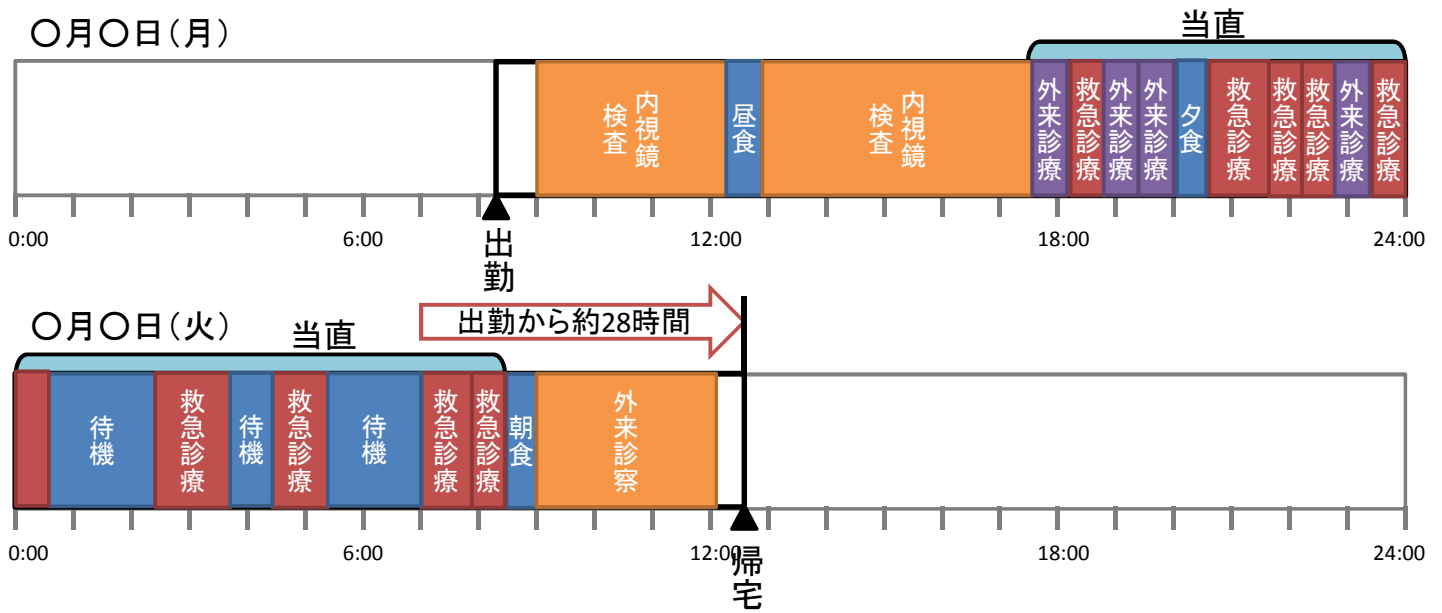
救急搬送の状況 平成22年

救急搬送の受入困難により1/4は市外へ



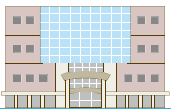
医師の勤務実態

(加賀市民病院 ある当直医の例)



医師をはじめとする医療スタッフはとても無理をしている。

施設の老朽化



加賀市民病院
診療棟 昭和57年建設



山中温泉医療センター
ほとんどの病棟は
昭和40～50年代建設



そのまま運営する場合は...
近年中に改築又は大規模改修が必要

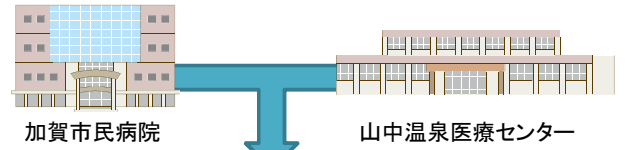
解決策は？

医師不足・看護師不足

施設の老朽化

山中温泉医療センターの
指定管理期限

財源の活用期限



統合新病院



2か所の市立病院を早急に統合

医療資源を集約

医療機能・救急受け入れ機能の
強化

統合新病院の計画内容

統合新病院の基本理念

基本理念

「おもいやり」

私たちは、市民とともに、
市民中心の医療を提供し、
市民の健康を守ります

基本方針

1. 信頼される最適な医療を提供します
1. 救急搬送をことわらない体制を目指します
1. 将来を担う優れた医療人を育成します
1. 地域に根付いた医療を実践します

統合新病院の建設コンセプト

1. **安全であること** 大規模災害時に診療機能を維持継続
2. **快適であること** おいしい食事の提供や景色・採光などに配慮
3. **機能的であること** 合理的な部門構成により業務効率化
4. **変化に対応できること** 増築やレイアウト変更等に対応
5. **経済的であること** 建設費だけでなく運営、解体までを考慮
6. **情報システムに対応できること** システムによる業務効率化
7. **環境に配慮していること** 省エネルギー化、環境などに配慮
8. **固有のものであること** 加賀市の特性に配慮、地元資材活用

病床数・病床種類

病床数は**300床**を基本とし、うち一般病床数は255床程度、回復期リハビリテーション病棟は45床程度設置します。

建物病床数

一般病床
255床
(集中治療室10床以内設置)

回復期リハビリ
テーション
病棟
45床

発症直後など病状が不安定な時期。
手術などの集中的治療を行う。

一般病床



病状が安定しはじめる時期。
リハビリなどを集中的に行う。

回復期リハビリ
テーション病棟



診療科

診療科は現状の16科を継続します。
診療科名は市民に分かりやすく、下記の**15科**とします。

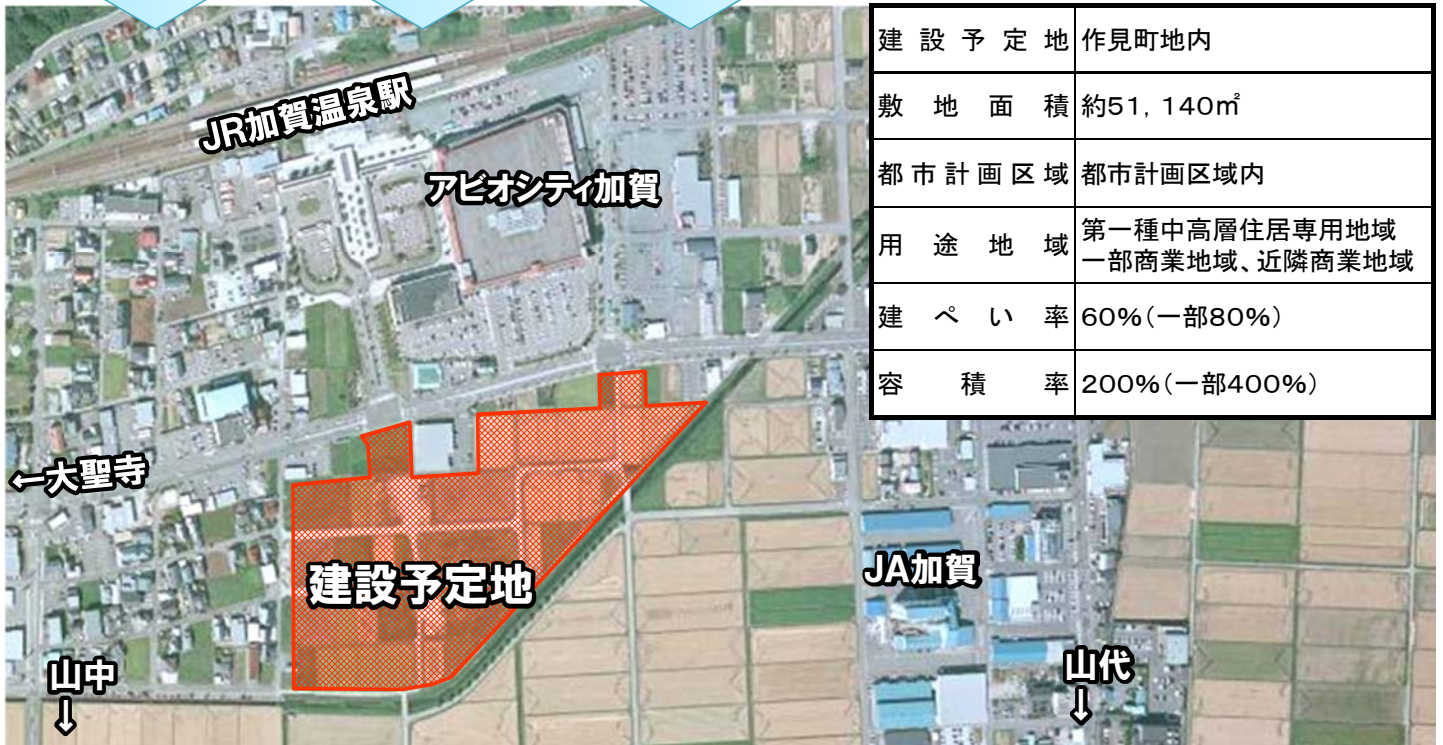
加賀市民病院	山中温泉医療センター	継続	統合新病院
内科 循環器内科 呼吸器内科	内科		内科(循環器、呼吸器、内分泌・代謝、腎臓、神経、消化器、リウマチ、血液・腫瘍)
外科 消化器外科	外科		外科(消化器、呼吸器、乳腺、肛門、腫瘍)
整形外科	整形外科		整形外科
産婦人科	産婦人科		産婦人科
小児科	小児科		小児科
眼科	眼科		眼科
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科		耳鼻いんこう科
皮膚科	皮膚科		皮膚科
泌尿器科	泌尿器科		泌尿器科
脳神経外科			脳神経外科
放射線科			放射線科
麻酔科	麻酔科		麻酔科
リハビリテーション科	リハビリテーション科		リハビリテーション科
			救急科
			病理診断科

建設予定地

災害時
対応

救急
対応範囲

市全体からの
利便性



建設予定地	作見町地内
敷地面積	約51,140㎡
都市計画区域	都市計画区域内
用途地域	第一種中高層住居専用地域 一部商業地域、近隣商業地域
建ぺい率	60% (一部80%)
容積率	200% (一部400%)

配置計画

建物

将来を見据え、建設予定地内で増築等のスペースを確保

周辺の景観や環境に配慮

駐車場等

病院利用者、職員用合わせ900台程度の駐車場を整備

来院者の利便性に配慮

例えば…



融雪装置を設置



駐車場システムを導入

来院者のコミュニケーションスペースとして遊歩道や緑地等を整備

その他

将来の建築を予定している看護師養成所の建設予定スペースを想定

配置概念図



交通計画

アクセス道路

一般車両は主に加賀温泉駅前交差点、救急車両等は主に作見南交差点を進入路

各交差点については右折専用レーンの設置、信号機設置を検討

敷地内通路等

路線バスの敷地内乗り入れの確保

路線バスやタクシー等の円滑な乗入、車いすや歩行者に配慮した幅員、構造



車寄せを設置

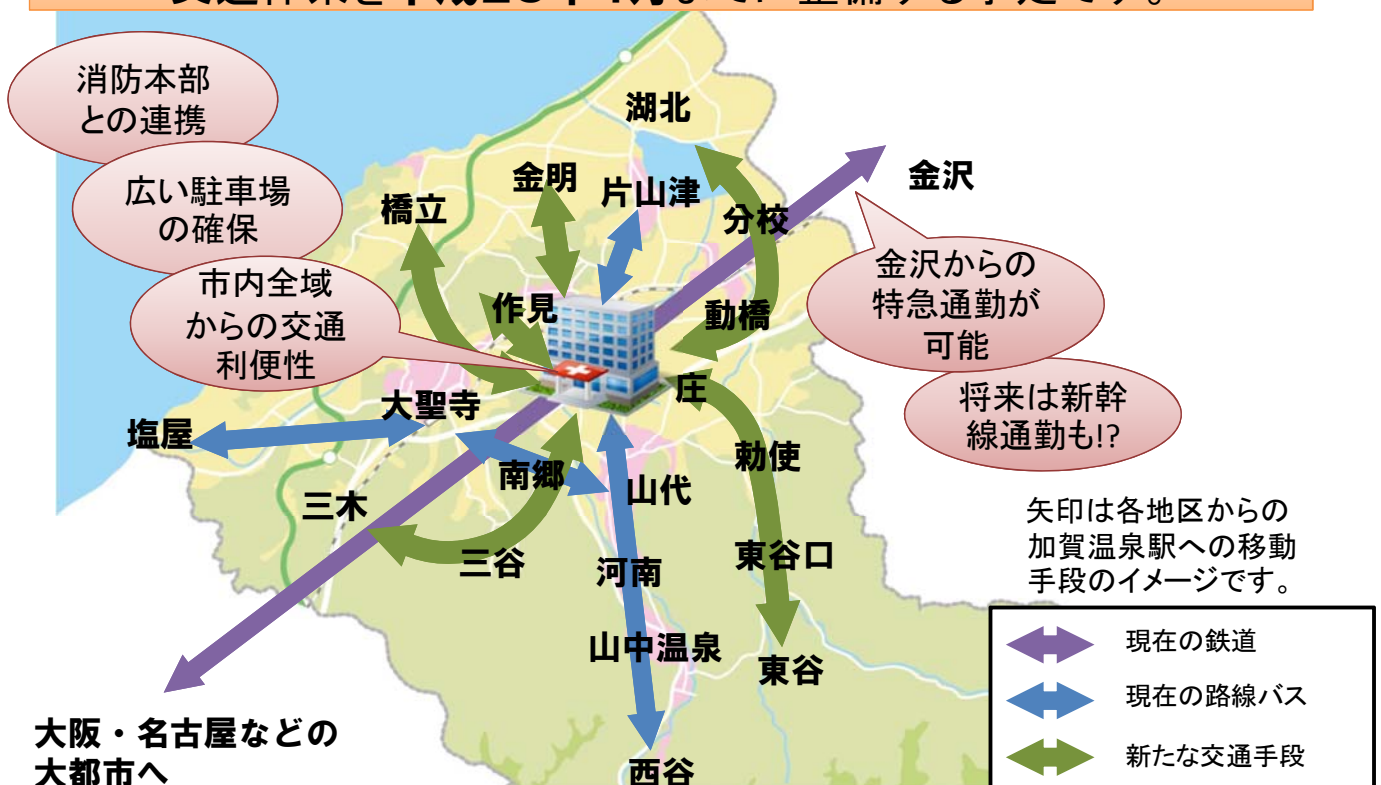
屋根を設置

作見南交差点からの進入路は、現在の農道利用を踏まえた通行機能を検討



加賀温泉駅付近の交通

市内全域から新病院への交通手段を確保するため、新たな交通体系を平成28年4月までに整備する予定です。

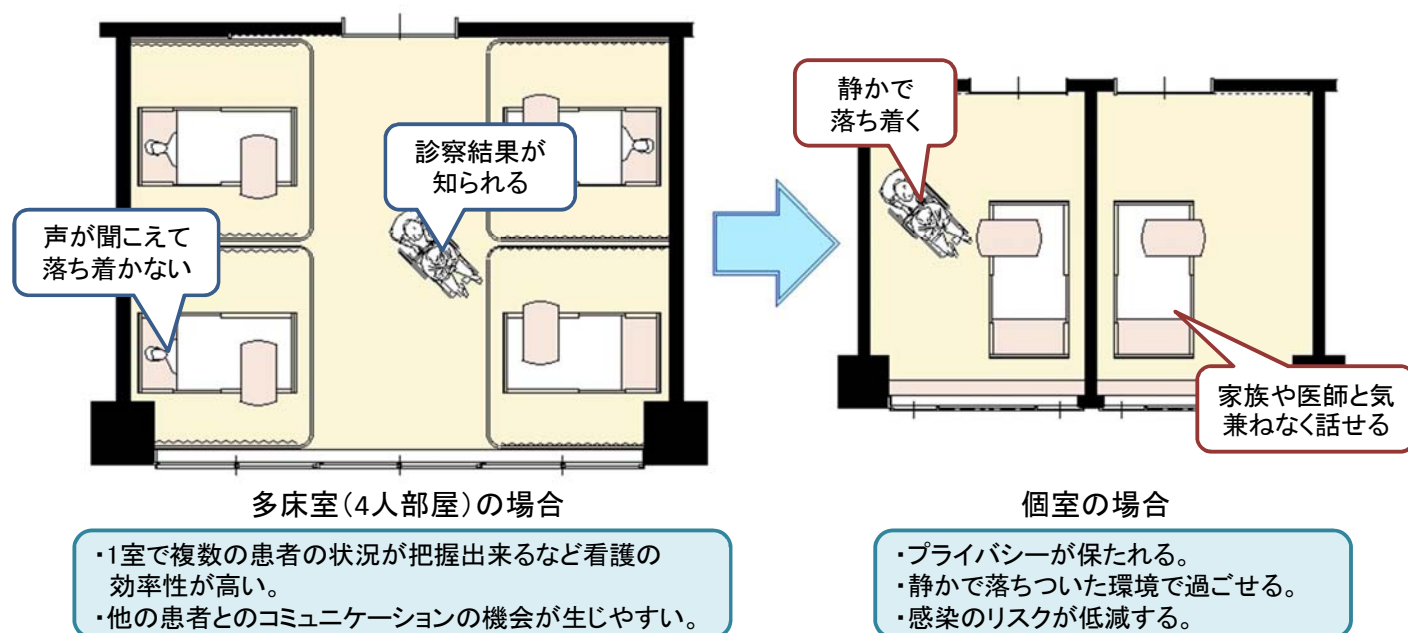


矢印は各地区からの加賀温泉駅への移動手段のイメージです。

統合新病院の新たな機能

一般病室の個室化

患者のプライバシーの保護など療養環境の向上を図るため、一般病室は個室を基本とします。



単に個室を基本とするのではなく、多床室と個室の特徴を踏まえた適切な病床計画とします。

災害に強い病院への整備

災害時も診療機能を維持するため、3日分相当の水、食料、薬品を保管できる備蓄庫や電気等を安定供給できる設備を整備し、建物は免震構造を採用します。

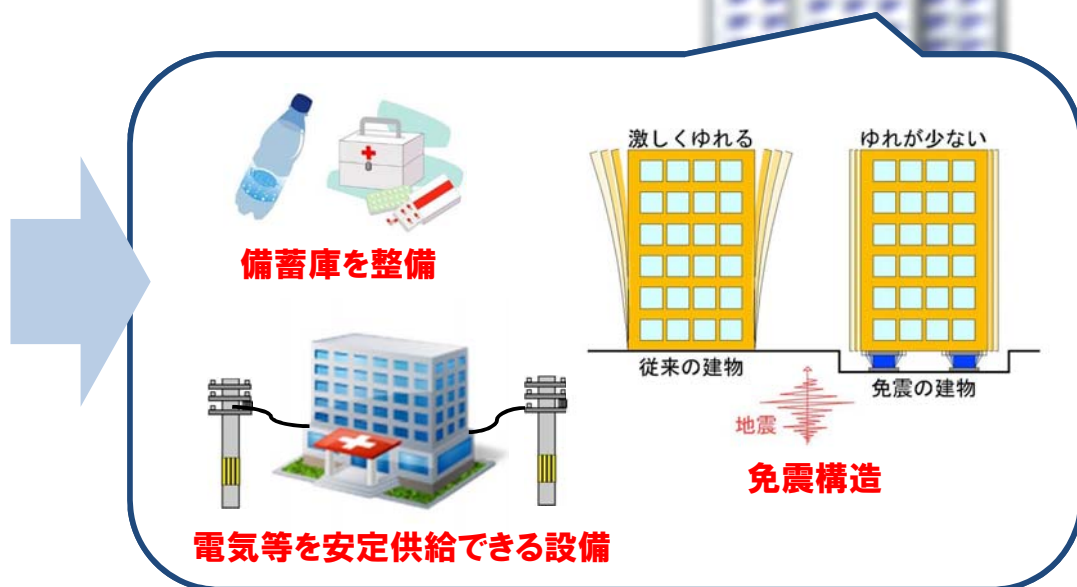
災害時に診療機能を維持するためには・・・



傷病者や入院患者の対応

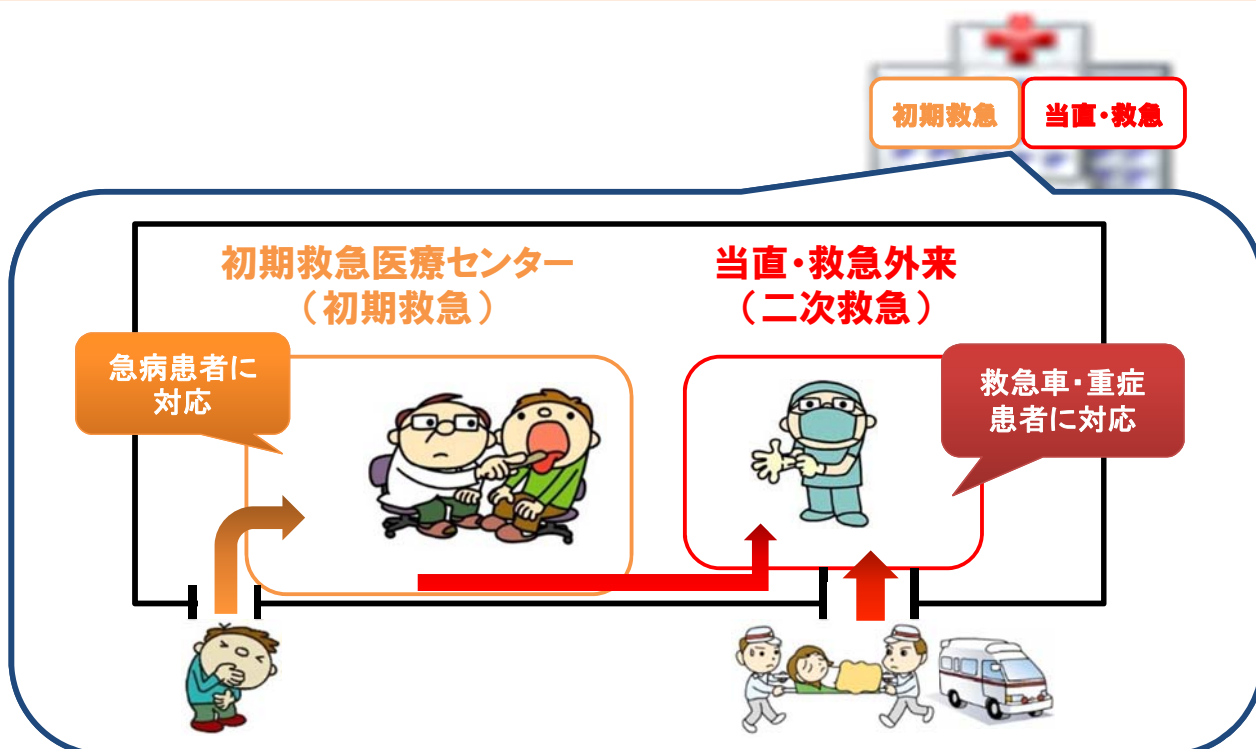


施設の機能を維持



初期救急医療センターの併設

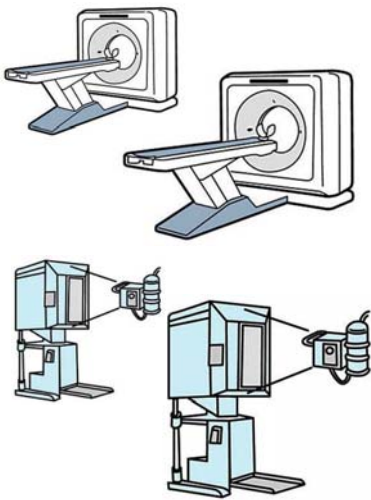
初期救急医療センターを病院内に併設し、急病患者や救急車・重症患者に対する診療体制を構築します。



医療機器の増強

最新の医療機器（CT、MRI、血管造影装置等）を整備し、診療機能を高めます。

最新医療機器の整備 設置台数の増設



・検査の待ち期間が短縮
・詳細な画像情報の取得が可能

診療機能の向上



正確な診断



適切な治療

健診センターの併設

健診センターを病院内に併設し、人間ドックや健康診断を充実することにより、疾病の予防と早期発見を図ります。

疾病予防



健診の充実



早期発見



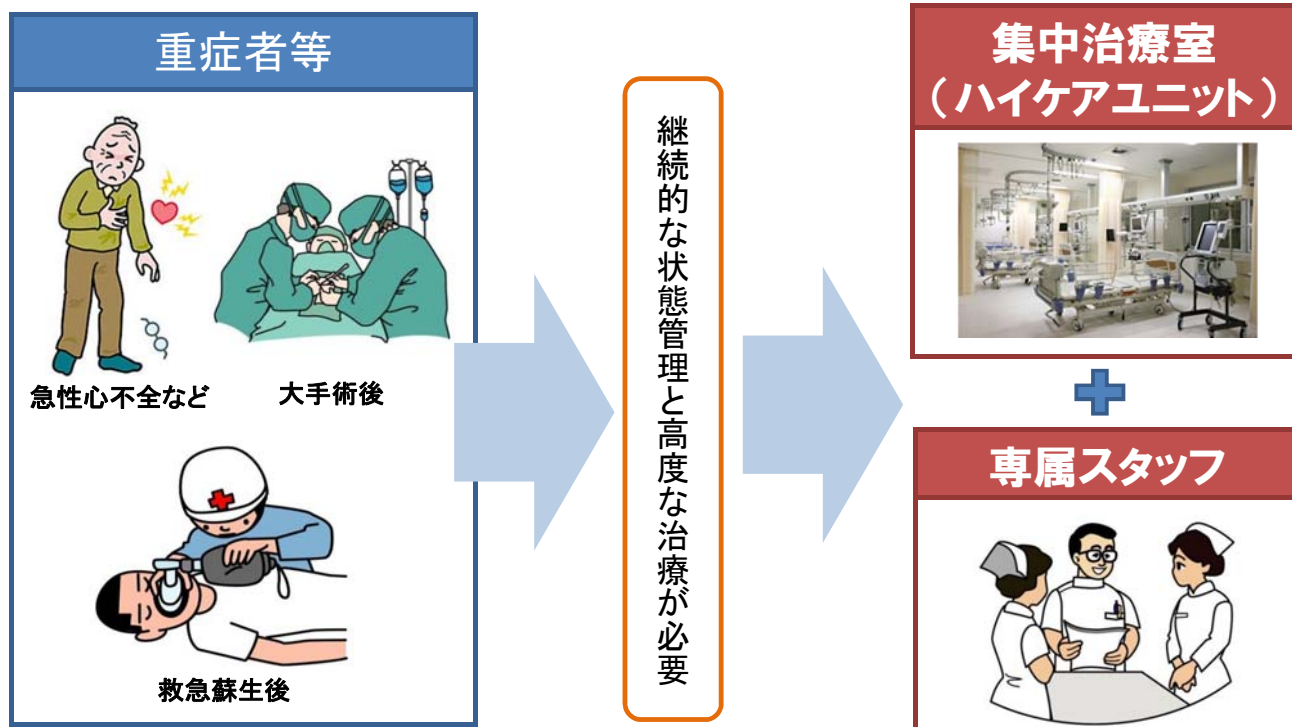
早期治療



健診から必要に応じた疾病治療まで一貫して行えます。

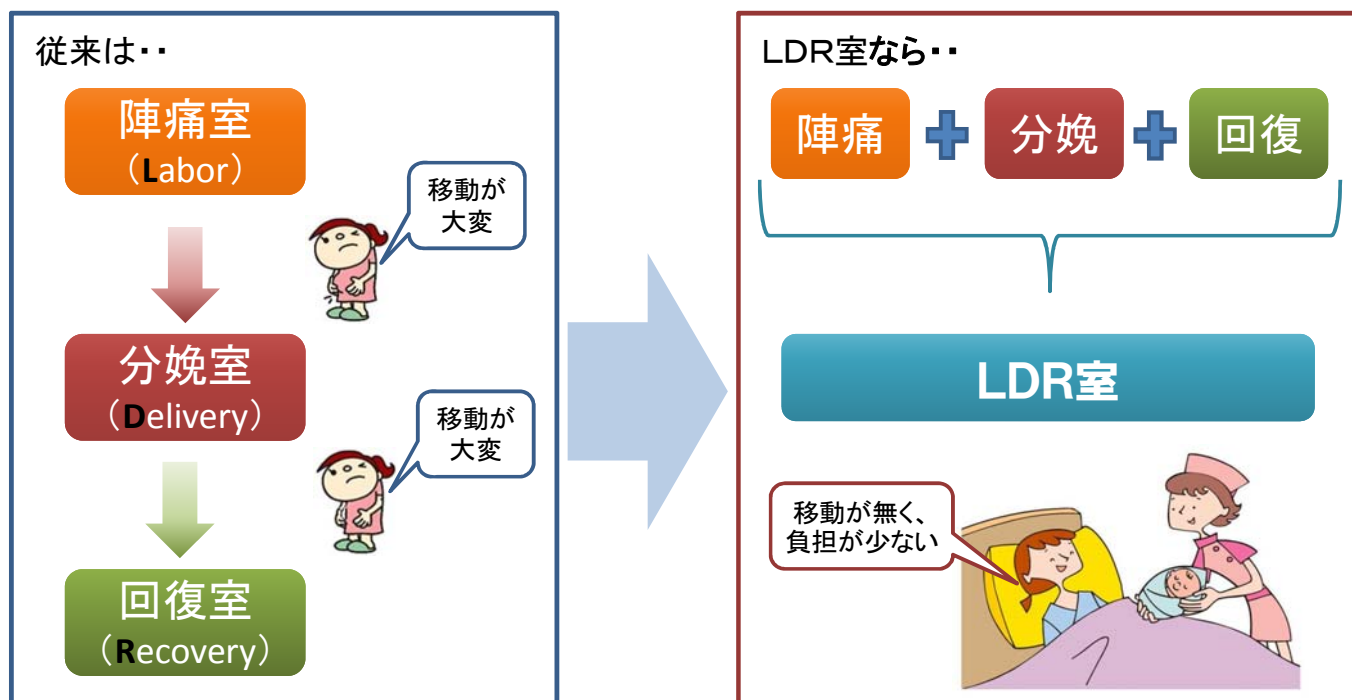
集中治療の専用病棟設置

重症者等のさまざまな病状に対処できるよう集中治療室（ハイケアユニット・HCU）を整備し、専属のスタッフを配置します。



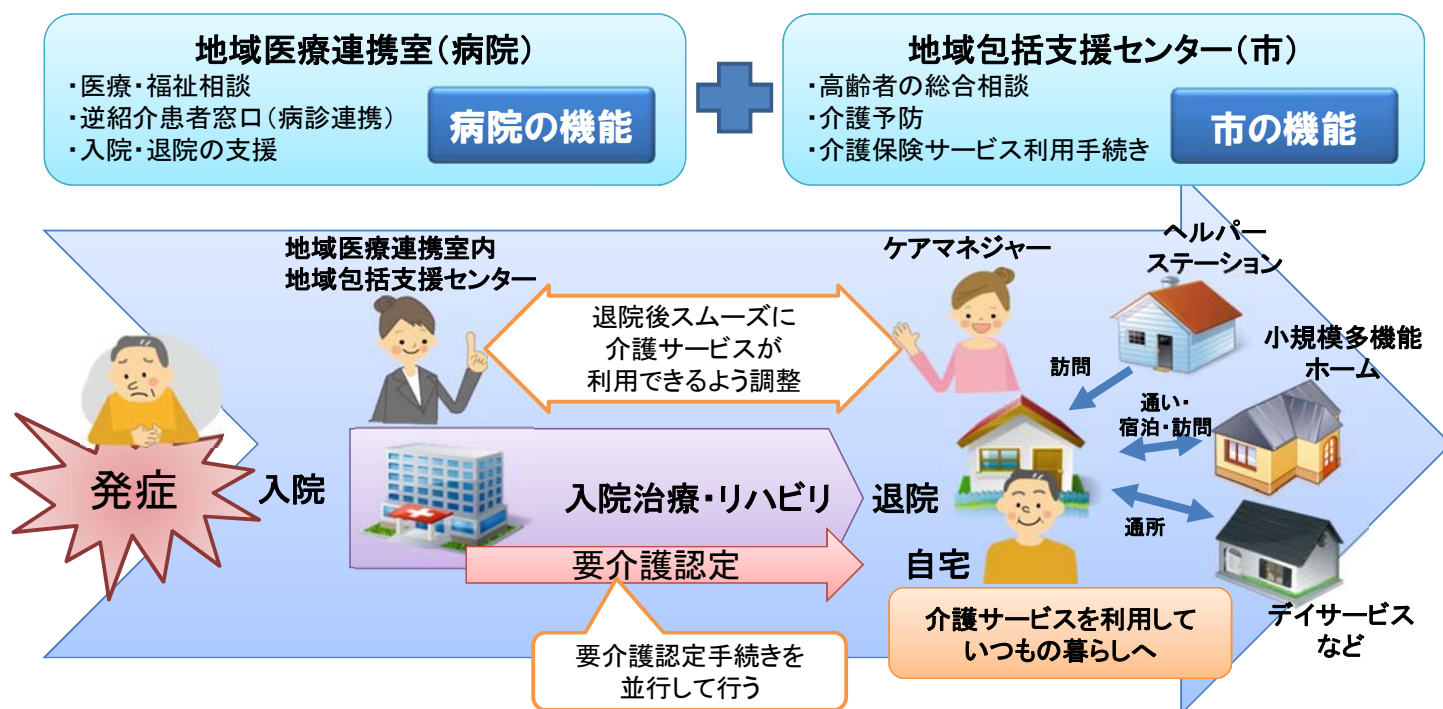
LDRの整備

出産時の妊婦の負担を軽減するため、陣痛、分娩、回復を1つの部屋で行えるLDR室を設置します。



医療と介護の連携

地域包括支援センター(サブセンター)を併設し、退院後の介護サービスの利用について相談・申請が円滑にできるようにします。



各部門の整備内容

外来部門

- ・患者情報の一元化や自動精算機等の設置により待ち時間を短縮
- ・各診察室は使用状況などに応じて柔軟に対応出来るよう、面積、構造を統一

診療部門

- ・想定の手術件数に対応するため手術室6室を整備
- ・透析ベッド40床程度を整備

病棟部門

- ・回復期リハビリテーション病棟は安全に歩行訓練が出来る構造
- ・産科専用として10床程度を整備

管理部門

- ・研修施設として使用できる研究室や大会議室、小会議室を整備
- ・自然エネルギーの活用やエネルギーの管理システムなどの導入によりランニングコストを軽減
- ・セキュリティ対策として映像監視システムや出入管理システムを導入

供給部門

- ・医薬品や診療材料など物品供給の一元化や外部委託により、合理的・効率的に運営
- ・安全でおいしい食事を提供するための調理方式や設備を導入

共用動線

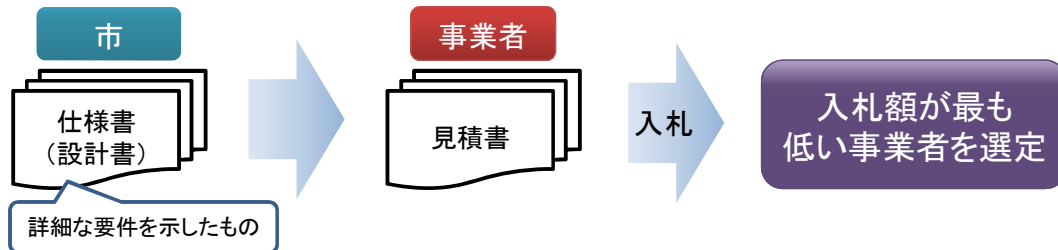
- ・バリアフリー化や患者動線とスタッフ動線の分離による安全、効率的な構造

その他

- ・レストラン、売店などを設置し、病院利用者及び職員の利便性を向上
- ・院内保育施設を設置し、病院職員の仕事と家庭の両立を支援
- ・転倒防止のための手すりの設置や患者確認システムの導入など医療安全対策を強化
- ・感染症患者に対応出来るよう整備

建設事業者の選定方法

〈従来〉 競争入札方式



〈今回〉 公募型プロポーザル方式



なぜ公募型プロポーザル方式か・・・

- ・病院は、治療の場であると共に感染対策や災害時の対応などを考慮し建築する必要があるため、高度な知識・技術が必要。
- ・2つの病院の運営形態やスタッフの意見などを踏まえ、さらに将来を見据えた計画が必要。

事業者の優れた創造性、技術力が必要

建設事業の発注方式

設計・施工一括方式

	設計業務	建設工事
〈従来〉 設計・施工分離方式	選定業者 設計事務所	選定業者 施工会社
〈今回〉 設計・施工一括方式 (共同設計施工)	選定業者 設計事務所＋施工会社	

なぜ設計・施工一括方式か・・・

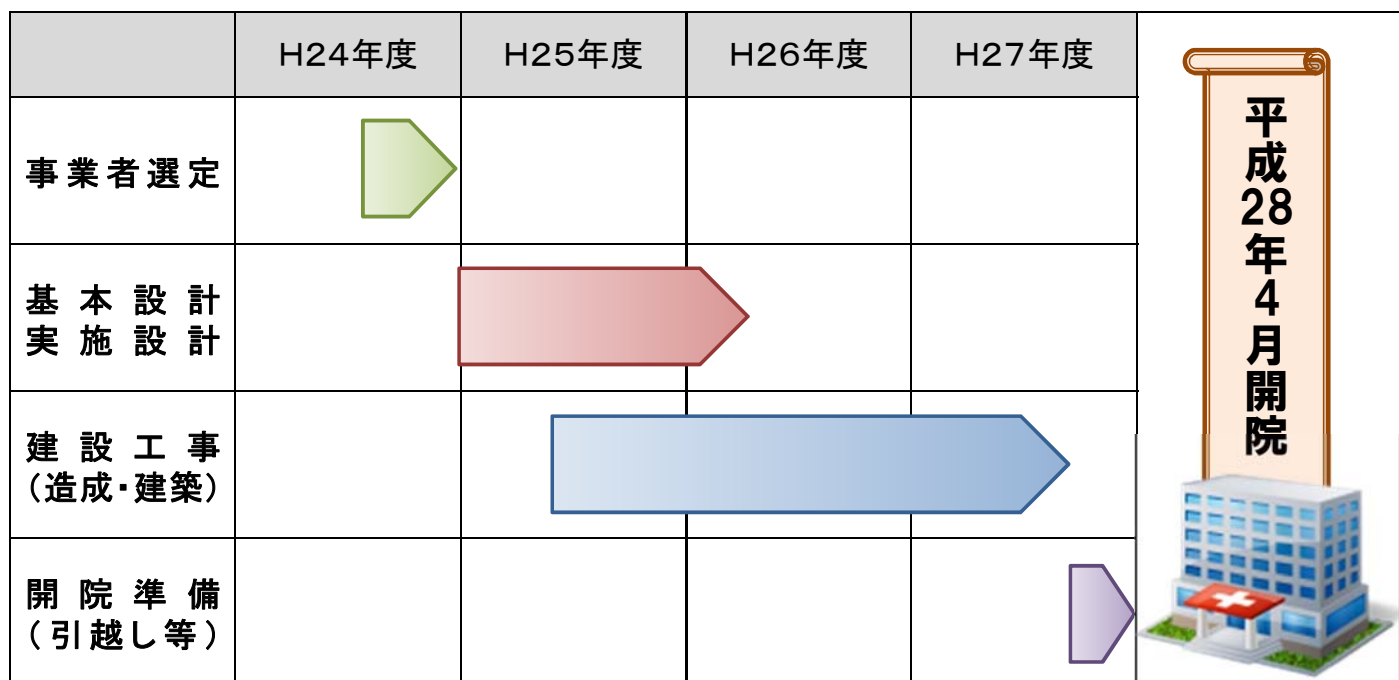
工期の大幅な短縮

施工技術を取入れた設計

コストダウン

- ・業者の選定回数が少ない。
- ・設計の進捗に応じて建設工事が可能。
- ・設計事務所から施工会社へ設計意図を伝える期間が短縮。
- ・施工業者のノウハウを設計時から反映出来るため、現場条件に適した設計が可能。
- ・事業者の優れた技術や合理的な事業計画によりコスト縮減が可能。
- ・早期の建設契約・着工により有利な財源の活用や消費税増税の影響を軽減することが可能。

建設スケジュール



建設事業費

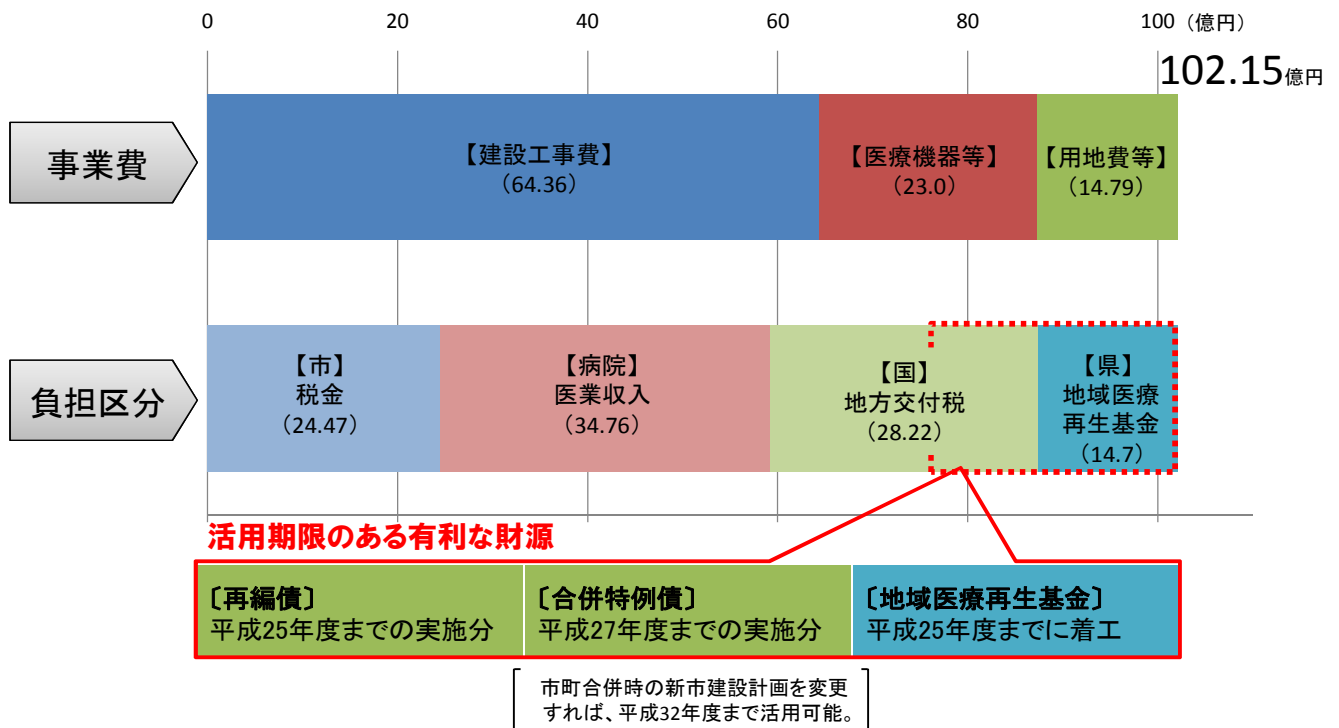
102.15億円



(百万円)		
項目	概要	事業費
建設工事費	本体・外構・駐車場 (設計費等含む)	6,436
医療機器等	医療機器・医療情報 システム	2,300
用地費等	用地取得、造成・基盤 整備	1,479

財源内訳

建設事業費に国、県の有利な財源を有効に活用し、市と病院の負担が少なくなるよう整備します。



経営シミュレーション

条件

総病床数 300床

(一般病床 255床、回復期リハビリテーション病棟 45床)

結果

	入院患者数が見込みどおりの場合	入院患者数が少ない場合 (運営できる限界)
一般病床(255床)	90%(1年目は85%)	81%(1年目は76%)
回復期(45床)	90%(1年目は88%)	90%(1年目は88%)

病院の収入は
患者数次第

特に一般病床入
院患者数の影響
が大きい

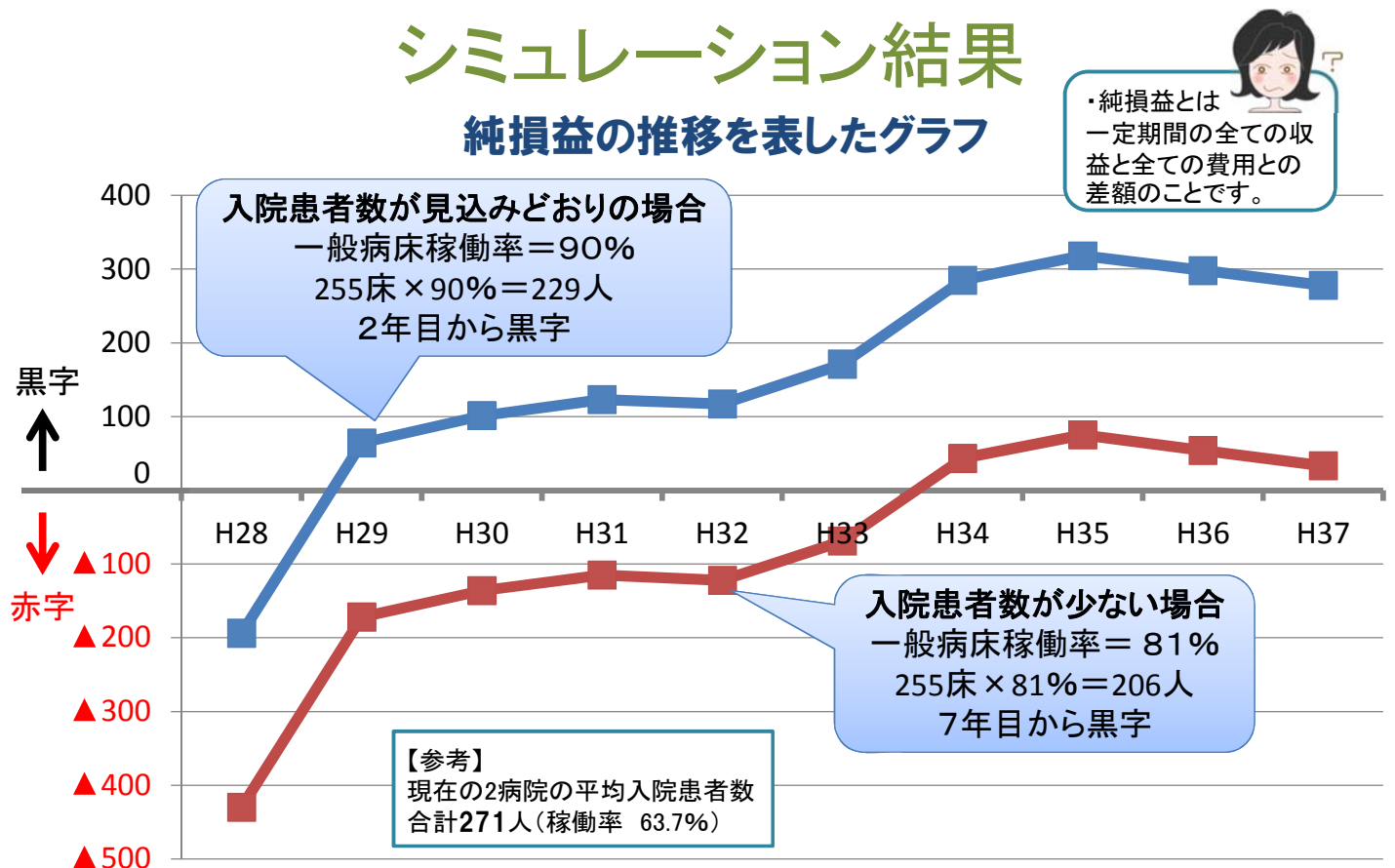
一般病床稼働率を少なくして
運営できなくなる限界を見極め

「運営できない」
とは？

赤字のため、運営に必要な資金が、借金を必要とするほど少なくなる場合

シミュレーション結果

純損益の推移を表したグラフ



患者数が少なくても一般病床入院患者206人以上なら運営は可能



ドクターカガ・ホームカミング計画

Dr. Kaga Home Coming Plan

医師不足を解決するため、加賀市出身の医師に、地元へ戻ってきてもらう計画です。

加賀市
統合新病院

加賀温泉駅前
は交通の便が
いいな

最新の設備の
病院ができる
のか

女性医師も働
きやすい病院
になるのね

地元に戻って
地域医療をす
るのはやりがい
があるな

加賀市統合新病院建設基本計画を策定しました。

2016年 加賀市統合新病院に集合！！

事業者選考委員会の公開について

事業者の選考について公平性や透明性を確保するため、
事業者選考委員会を市民に公開します。

一次 審査

- | | |
|----|--------------------------|
| 内容 | 事業者から提出された提案書を審査します。 |
| 日時 | 平成24年12月13日(木) 午前10時00分～ |
| 場所 | 加賀市役所 会議室302 |

二次 審査

- | | |
|----|--------------------------|
| 内容 | 事業者のプレゼンテーションなどを審査します。 |
| 日時 | 平成24年12月22日(土) 午前10時00分～ |
| 場所 | 加賀市市民会館 3階大ホール |

三次 審査

- | | |
|----|---------------------------------|
| 内容 | 一次審査より詳細な提案書やプレゼンテーションなどを審査します。 |
| 日時 | 平成25年2月16日(土) 午後13時00分～ |
| 場所 | 加賀市市民会館 3階大ホール |

会場の都合上、入場者数を制限する場合があります。また、二次審査、三次審査については、提案書を提出したグループの関係者は入場出来ません。

新病院について、さまざまな提案を見ることが出来ますので、
市民の皆様の来場をお待ちしております。

加賀市統合新病院建設基本計画 説明資料
(平成24年10月)

加賀市役所 医療提供体制推進室

〒922-8622 加賀市大聖寺南町二41番地

TEL 0761-72-7823

FAX 0761-72-7807

メール iryou@city.kaga.lg.jp

ホームページ <http://www.city.kaga.ishikawa.jp/iryou/>